

平成21年5月11日

各位

上場会社名 日本ハム株式会社
 代表者 代表取締役社長 小林 浩
 (コード番号 2282)
 問合せ先責任者 広報IR部長 中島 茂
 (TEL 06-6282-3031)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	継続事業税引前当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	1,050,000	22,000	7,000	4,500
今回発表予想(B)	1,028,400	21,400	6,150	1,650
増減額(B-A)	△21,600	△600	△850	△2,850
増減率(%)	△2.1	△2.7	△12.1	△63.3
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	1,029,694	17,769	7,769	1,555

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	695,000	2,500	5,500	2,500
今回発表予想(B)	685,000	1,050	4,350	1,200
増減額(B-A)	△10,000	△1,450	△1,150	△1,300
増減率(%)	△1.4	△58.0	△20.9	△52.0
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	662,840	4,873	12,885	5,703

修正の理由

《個別》

売上高については、景気の急激な悪化に伴い想定以上に需要が減退したことから、前回発表した予想値を下回る見込みです。利益につきましても、売上げの減少要因に加えて輸入鶏肉を中心とした食肉相場下落の影響により棚卸資産の評価損を計上することなどから業績見通しを修正いたします。

《連結》

売上高については、個別修正理由に加え世界景気の急減速による豪州の皮革事業の低迷などにより、前回発表予想を下回る見込みです。利益につきましては、営業利益は個別修正理由などの影響は受けたものの予想を若干下回る水準に留まる見通しです。しかしながら継続事業税引前当期純利益については、当第3四半期末に比べて為替差損の額が約12億円縮小して約83億円となる一方で、固定資産の減損損失が約13億円増加し通期で約27億円となることから前回予想を下回る見込みです。また当期純利益の前回予想との差額につきましては、主に関係会社の財政状態及び経営成績を勘案して繰延税金資産の一部を取り崩したことなどによるものです。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上